

# 令和5年度 学校評価アンケート 集計結果

児童

## 質問項目

### 【11月アンケート実施】

- 1 授業で学習していることが分かる。
- 2 学習のきまりやマナーを守り、落ち着いて学習している。
- 3 授業の中で、友達とお互いに意見を伝え合い、自分の考えや意見を広げたり、深めたりしている。
- 4 授業では、目的（めあて）をもって、学習に取り組んでいる。
- 5 授業では、自分から考えたり調べたりして、学習に取り組んでいる。
- 6 他学年との交流活動（なかよし交流タイム・クラブ・委員会など）に、進んで取り組んでいる。
- 7 出前授業や校外学習などの体験的な学習に、進んで取り組んでいる。
- 8 長なわとびに 進んで取り組んでいる。
- 9 休み時間に、進んで運動に取り組んでいる。
- 10 自分から あいさつをしている。
- 11 学校のルールを正しく守り、安全に気を付けて生活している。
- 12 地域やPTAの方々は、自分たちが安全に楽しく学校生活を送れるように支えてくれている。（地域見守りたい・校外委員・ブックマム・おはようどんぐりこ・オヤジの会など）
- 13 進んで本を読んでいる。
- 14 地域の行事活動に、進んで 参加している。
- 15 よりよい学びにするためにタブレットを有効に使っている。
- 16 ルールを守ってタブレットを使っている。
- 17 手洗いやうがいを中心に心がけ、健康を守ろうとしている。

### 【9月アンケート実施】

- 18 午前5時間授業は、勉強に集中できる。
- 19 午前5時間授業で、「早寝、早起き、朝ごはん」など、毎日の生活リズムに気を付けて過ごすことができています。
- 20 午前5時間授業で、放課後の時間を有効に使える。
- 21 ロング昼休みがあると、友だちとの仲が深まり、友だちとより仲良く過ごすことができる。
- 22 教科によって、授業の担当の先生がかわり、いろいろな先生に見守ってもらえて、安心できたり、相談できたりして過ごせる。
- 23 教科によって、授業の担当の先生がかわり、授業でいろいろな先生にほめてもらえると、自信がつく。
- 24 マイプランを活用して、自分で学習の見通しをもって学んでいる《何を、いつ、どのように学ぶのかがわかる》。
- 25 マイプランに、自分の予定や学習内容をメモするなどして、自分で予定をたてて過ごすようにしている。

## 児童の声

### 《午前5時間授業について》

- 1時間40分だと5時間集中できる。
- 5時間授業だと放課後遊べて、友達とコミュニケーションが取れる。
- 5時間授業の分、放課後が長くなって有効活用できる。
- ロング昼休みは、色々な人と関わるができる。
- 午前5時間授業だと、給食後の6時間目に集中できる。
- △お腹がすいて5時間目に集中できない。

### 《教科分担制について》

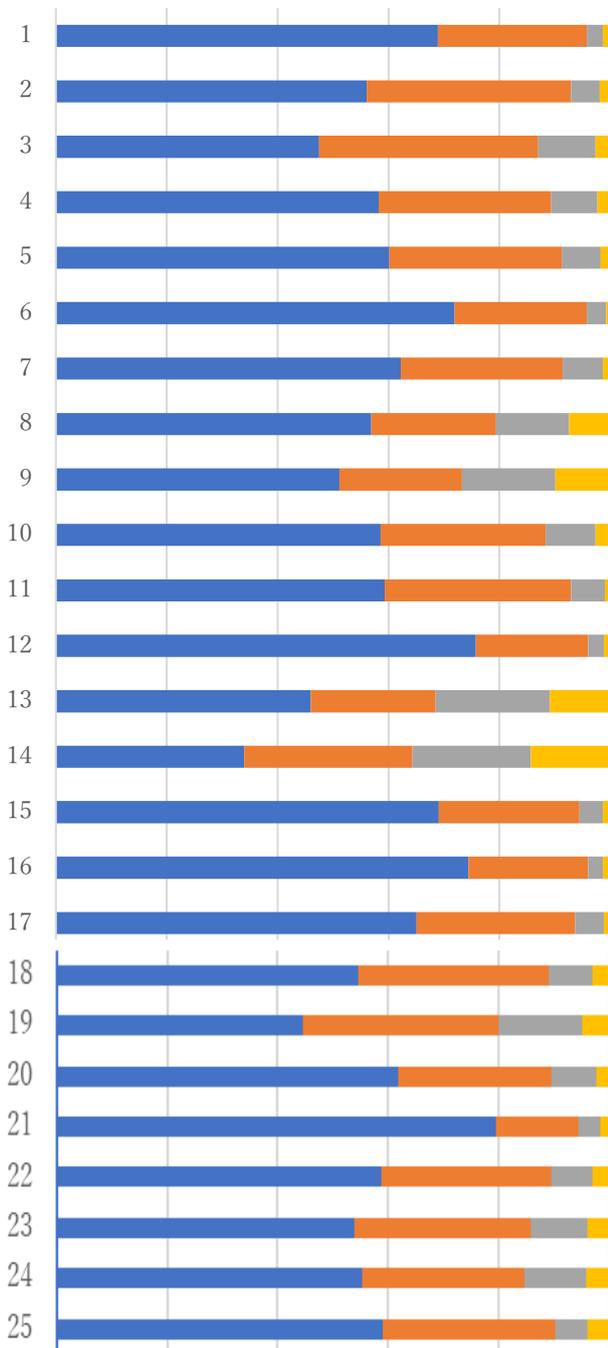
- 先生が違っていると、教え方も違って分かりやすい。先生によってほめ方が違うから違うところに自信がつく。
- 他の先生に見守ってもらえると安心する。
- 色々な先生に勉強を教えてもらえると楽しい。先生が褒めてくれると成績が伸びた。
- △先生が違ってあまり違いはない。学べる量は変わらない。

### 《その他》

- 学校で学んだことが生活に活かされている。
- 毎日、友達と会えて、嬉しいし楽しい。
- 学校がある日は早寝早起きができていい。
- いい学校だと思う。
- △もう少し、自分たちが選択できることを増やしてほしい。
- △けがをした人用にエレベーターを作してほしい。
- △あいさつが増えてほしい。

## 児童

0% 20% 40% 60% 80% 100%



- そう思 (おも) う
- だいたいそう思 (おも) う
- あまりそう思 (おも) わない
- そう思 (おも) わない

## 考察

全体的に肯定的な回答が多い。特に質問6「他学年との交流活動（なかよし交流タイム・クラブ・委員会活動等）」については、「進んで取り組んでいる」という回答が多い。毎月1回の交流タイム以外でも、授業や日常生活の中で交流を深めている場面が見られる。今後も継続して実施し、異学年同士の学び合いを通して自己肯定感・自己有用感を育てていきたい。

質問12「地域やPTAの方々」についても「そう思う」の占める割合が大きい。これは例年同様の結果で、地域や保護者の方々から自分たちのために様々な活動をしていただき、支えていただいているという意識が高いことが分かる。

質問1・15「学習していることが分かる」「タブレットを使うことで学習が進めやすい」の項目で、「そう思う」の割合が高かった。また質問16から、「ルールを守ってタブレットを使っている」という意識が高いことも分かる。「児童の声」からは、授業中に正しく使えていない人がいるという声もあったので、使い方の約束や情報モラルについての指導を継続してしっかり行っていきたい。

質問18～23の午前5時間授業や教科分担制についても、肯定的な回答が多かった。「児童の声」からも、「午前5時間で集中できる」「放課後を有効に使える」「いろいろな先生に教えてもらうことで自信がつく、安心して過ごせる」という意見や毎月2回程度のロング昼休みを設定したことで、「ロング昼休みは、色々な人と関わることができる。」「クラスの友達と仲が深まる」といった意見が多く見られ、午前5時間と教科分担制の2つの取り組みを行うことで、一定の成果に繋がっていると感じている。

質問19「早寝、早起き、朝ごはん」について、評価が若干低かった。子ども達の生活について、学校と家庭と連携していく必要があると思われる。また、質問14「地域の行事」についても、評価が低かった。コロナが5類になり、徐々に様々な行事が復活してきているので、地域との交流を深める機会を大切にしていきたい。

質問24・25「マイプラン」について、今年度から全学年実施しているが、児童が学習の見通しをもつための有効なツールとなっていることが分かる。「自分で予定を立てて過ごしているか」については、評価が若干低かったので、児童がマイプランをより主体的に活用できるように今後も工夫していきたい。